

研究機関名：旭川医科大学

承認番号	17140
課題名	人工知能を用いた胸部X線読影補助アプリケーションの開発に関するパイロットスタディ
研究期間	西暦2017年11月1日～2019年3月31日
研究の対象	2012年1月～2016年12月に当院呼吸器内科で胸部X線写真を撮影された方
利用する試料・情報の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 診療情報（詳細：病名，胸部X線写真） <input type="checkbox"/> 手術、検査等で採取した組織（対象臓器等名： ） <input type="checkbox"/> 血液 <input type="checkbox"/> その他（ ）
外部への試料・情報提供	<input type="checkbox"/> 自施設のみで利用 <input checked="" type="checkbox"/> 多施設共同研究グループ内（提供先：はこだて未来大学）（提供方法：電子媒体を送付） <input type="checkbox"/> その他（提供先： ）（提供方法： ） データセンターへのデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。 対応表は、当センターの研究責任者が保管・管理します。
研究組織	<b>2. 実施体制（所属）</b> 研究責任者 旭川医科大学 第一内科 長内 忍 研究分担者 旭川医科大学 呼吸器センター 大崎 能伸 佐々木 高明 南 幸範 旭川医科大学 医工連携総研講座 守屋 潔 共同研究機関 はこだて未来大学 システム情報科学部 長崎 健 高橋 信行
研究の意義、目的	本邦で肺がんは13万人以上が罹患し、年間の死亡数は約7～8万人と推計されており、まだまだ早期の段階で発見されることは少ないのが現状です。この研究は、近年著しい発展を遂げている人工知能を用いて、胸部X線写真を医師が診断する際に補助するプログラムを開発し、早期発見につなげることを最終的な目的にしています。
研究の方法	旭川医科大学病院で撮影した胸部X線写真なかで、呼吸器内科専門医によって「病気がない」と診断した写真と「がん」などが疑われると診断した写真を、はこだて未来大学にある人工知能プログラムが学習し、専門医と同じような診断ができるかを研究します。
その他	
お問い合わせ先	本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がな

い範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

〒078-8510 北海道旭川市緑が丘東2条1丁目1番1号

旭川医科大学 第一内科

電話 0166-68-2839, Fax 0166-68-2837

研究責任者：旭川医科大学 第一内科 長内 忍

研究代表者：同上